



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2017年9月号

病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。定期的に配信してまいりました当院の『地域連携課だより』ですが、今号より内容をブラッシュアップし、デザインも一新して、『城陽江尻病院だより』として再出発させていただくことになりました。今後もお高覧いただけますと幸いです。今号の特集は、「当院最大の特色：慢性腎臓病の幅広い診療」と「集団リハビリテーションの手ごたえ」となっております。ぜひご一読ください。

当院最大の特色：慢性腎臓病の幅広い診療

当院は内科系、外科系合わせて 18 診療科を標榜しており、中小規模の病院としては比較的幅広い診療を行っていると自負しておりますが、その中でもっとも大きな特色は慢性腎臓病の診療です。

当院には慢性腎臓病の診療に長年携わっている医師が 4 名おり、加えて神戸大学腎臓内科に外来の応援をしていただいております（図 1）。これにより、末期腎不全に対する透析療法だけでなく、腎不全保存期に対する生活改善指導・食事療法・薬物療法を行う体制も整っております。透析療法の導入にあたっては、常勤内科医と常勤外科医がコラボレーションし、患者さんひとりひとりに合わせた導入方法を選択しています。常勤外科医は長年ブラッドアクセスの作成や管理に携わっており、内シャント手術を年間 100～150 件行っている（図 2）ほか、近年は循環器内科医とともにシャント PTA を年間 50～80 件行っております。透析室にはテレビ付きの透析ベッドが 15 床（別に病棟個人透析 2 床）あり、入院中の透析患者さんなるべく快適に人工透析を行っていただけるよう努めております（図 3）。また、病院のすぐそばに光寿会クリニックという透析サテライト施設があり（図 4）、テレビ付きの透析ベッド 75 床体制で年間約 35,000 件の血液透析を行い、腹膜透析の管理も行っております。泌尿器科では、兵庫医科大学 腎移植センター 特別招聘教授を兼任している市川靖二医師が部長として常勤しており、腎移植後の患者さんのフォローアップを行う体制が整っております（図 5）。

また、慢性腎臓病診療に詳しい常勤医師たちが他の診療科をバックアップしたり、指導したりする体制があるため、他の診療科も透析患者さんをスムーズに診療することができております。他の職種についても同様にバックアップ、指導体制があり、医師、看護師、薬剤師で透析療法などに不安があった方でも、安心して働け、知識・スキルを伸ばすことができます。

以上のように、当院は慢性腎臓病の患者さんのさまざまな状態を専門的に診療できる体制が整っておりますので、今後も幅広くご相談に乗らせていただければ幸いです。最後になりますが、いつも大変お世話になっておりますことへの感謝とともに、貴施設のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。



図 1：慢性腎臓病診療に携わる内科医



図 2：内シャント作成手術の風景



図 3：当院の透析室（ベッドはテレビ付き）



図 4：透析サテライトの光寿会クリニック



図 5：腎移植後患者さんの外来フォロー

集団リハビリテーションの手ごたえ

当院では、平成 27 年 11 月より医療療養病棟を作りました。医療療養病棟の患者さんは、長期間の入院生活を送られることが多く、ADL や認知機能の低下が起こりやすいため、当院では、個別リハビリテーションに加えて集団リハビリテーション（以下、集団リハビリ）を取り入れることといたしました。集団リハビリとは、体操やレクリエーションを集団で行うもので、個別リハビリと違って、

- ✓ 他人との関わりが増え、認知機能が賦活化される
- ✓ 決まった時間に大きな活動を行うため、生活のリズムが整えられる
- ✓ 患者さん同士の交流の場となり、入院生活の意欲が向上する
- ✓ 集団でなにかを成し遂げることで、一体感と達成感を得られる

以上のような効果が期待できます。当院の集団リハビリは、日付と名前の確認から始まり、準備体操、認知機能向上訓練と続き、レクリエーションとしてボーリング、玉入れ、ボールリレー、ちぎり絵の作成などを行い、締めくくりに季節の歌や患者さんからリクエストのあった歌を歌って終了という流れで行われています。

集団リハビリを行う前は無表情で無口だった患者さんが、大きな声で笑ったり、楽しそうにゲームをしたり、ゲームに勝った人がもらえるスタッフお手製のメダルを嬉しそうに病室に飾ったりされています。また、「今度はいつあるの?」と次回を楽しみにしてくださったり、個別リハビリを拒否している患者さんが「集団リハビリは行く」とおっしゃったりしており、満足していただいているようです。身体面でも、昼夜逆転していた患者さんの生活リズムが整っていったり、食欲のなかった患者さんが食事をとられるようになったりと、明らかな効果を認めています。

運営スタッフは主に病棟看護師とリハビリスタッフで、打ち合わせ、当日に向けての準備、当日の設営・進行、後片付けとすべて手作りで行っています。大変ではないと言うと嘘になりますが、参加された患者さんの表情が良くなり、今まで以上にいきいきと楽しく入院生活を送られるようになる様子から、運営スタッフもとても大きな喜びと日々の仕事へのモチベーションをもらっ

ています。

この6月26日には集団リハビリの一環で七夕まつりを開催しました（下写真）。患者さんとスタッフで、ひとりひとり短冊に願いを書き、飾りました。「病気が治りますように」「家族が健康でありますように」という願いのほかに、スタッフへの感謝を綴られたものもあり、とても心温まる思いでした。ゲームでは「織姫・彦星ゲーム」という団扇を用いたチーム戦が行われ、患者さん同士の手に汗握る戦いに、患者さんだけでなくご家族の皆さんにも笑顔がみられました。

患者さんにご家族から「もっと頻度を増やしてほしい」という声があり、いかにお応えしていくかが今後の課題のひとつです。今まで以上にリハビリ効果が高まるよう、そして、当院のモットーである「患者さんへの思いやり、おもてなし」をもっと高いレベルで実践していけるよう、スタッフ一同で創意工夫を続けていきたいです。



患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

- ➔ 079-225-1231にお電話ください。
担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・サーモグラフィー・マンモグラフィーのご依頼

- ➔ 079-225-1231にお電話ください。

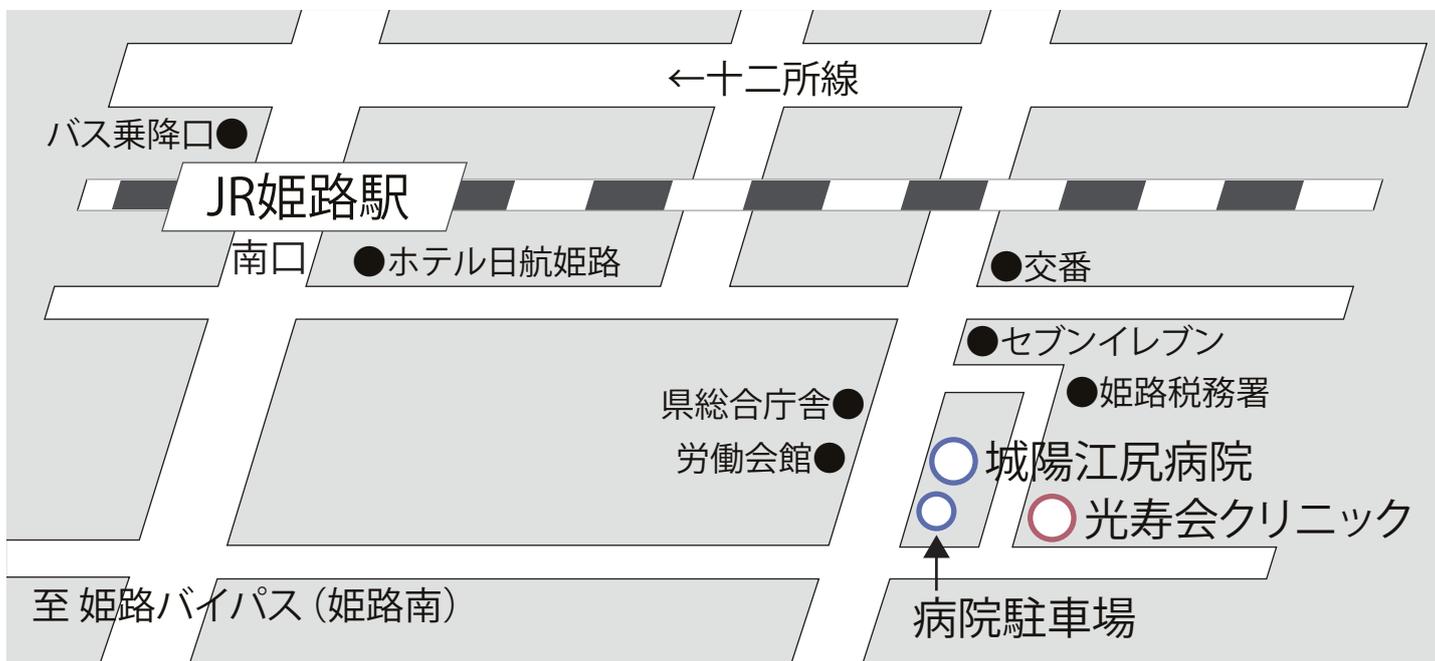
※ 受付時間は 8:30 ~ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



EJIRI HOSPITAL
城陽江尻病院

〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279
ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
代表 Tel：079-222-1231
Fax：079-222-0154